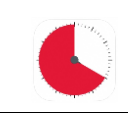


ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立青森第二養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input checked="" type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	段ボールを運搬しよう		
	単元(題材)の目標	時間いっぱい作業に取り組む		
学習集団と実態	学部・学年・人数	中学	部	1～3 年 9 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 本生徒らは、重複学級及び普通学級に所属している。有意味な発語がなかったり、見通しをもてないと混乱したりする生徒がいるが、簡単な指示を理解して行動したり、見通しをもつと落ち着いて取り組んだりすることができる。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 iPad		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 Time Timer		アプリマーク 
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input checked="" type="checkbox"/> 時間支援) <input type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	・実物のタイムタイマーと同じ表示（残り時間が減っていく仕様）なので、生徒達は馴染みがあり、残り時間を見て時間に見通しをもつことができると考えた。 ・残り時間の色を変更できるため、生徒の色覚等の特性に合わせることができると考えた。		
活用の状況と支援	※ICT 活用場面で行った支援について記入する。 作業の開始時間にタイマーを作動させた。集中力が短い生徒や集中が切れた生徒に提示して、残り時間、作業に取り組むように言葉掛けをしたり、段ボールを運ぶおおよその数を伝えたりした。			